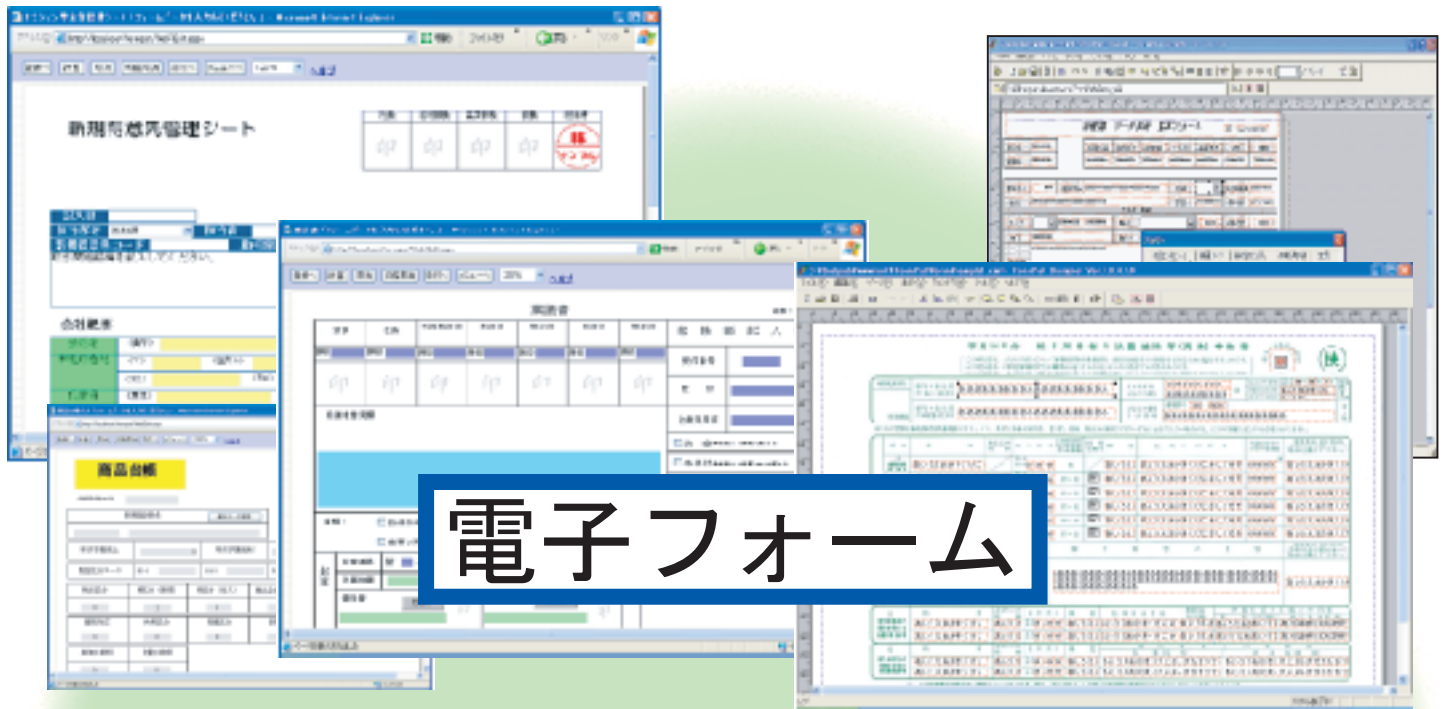


電子フォームとワークフロー のコラボレーションシステム



電子フォーム

FormPat 2.0

ワークフロー

日本版S O X 法

公益通報者保護法

e 文書法

個人情報保護法

電子文書保存法

不正競争防止法

I S O

H A C C P

廃棄物処理法

業務書類を電子化する2つのキーワード それが、電子フォームとワークフロー

業務書類の電子化の問題点

イレギュラーの処理

日々様々に変化する業務を、システム化する場合、担当者の癖やお客様からの要望などシステム構築段階に見て見えないイレギュラーな処理が、頻繁に出てくる。

キーボード嫌いな人々

キーボードから入力することに慣れていない人にとって、これほど疎ましいものは無く、電子化は業務の足を引っ張るものとして、捉えられてしまいがちです。

外圧と予算とのギャップ

日本版SOX法、トレーサビリティ、個人情報保護法、ISO、リサイクル法等、従来には無かった様々な要件が業務運用に求められている。しかし、これらは利益向上に直結しない場合が多く、企業としては出来るだけ予算を掛けずに対応したいのが本音である。

一つ目のキーワード
電子フォームが解決

FormPat 2.0なら解決

手早く簡単に誰にでも扱える

業務の変化に素早く追加や修正が行えて誰にでも扱えるツール「Designer」をご用意しております。従来、フォームの変更によりデータベースの再構築が必要であったが、「FormPat」では、一切必要ありません。

入力者の負担と不満を軽くする

従来ご使用していた紙のイメージに近い入力フォームが作成できるため、入力者の精神的負担を軽くします。また、追加・修正が行えることにより入力者の声に対して迅速に対応することができ、入力者の不満を解消できるようになります

規模に合わせた選択が可能

導入規模に合わせたライセンス選択が出来ます。さらに運用開始後に発生する拡張や修正にかかる運用費用も簡単編集ツールにより殆ど費用はかからないため、利用範囲を全社に拡大しても、大きな費用は発生しない。

新たな問題

電子化だけでは解決しない

BSE問題に代表される安全性の問題は、食品関連だけでなく、市場に流れるすべての商品に対して、消費者の品質や安全性に対する関心が高まっており、特に企業における高い安全性と品質の確保を求める傾向が強くなっています。

個人情報保護法や不正競争防止法、さらには2008年度施行予定の日本版SOX法など、コンプライアンスの遵守が明確に義務付けられる法律が出現してきた。

万が一問題が発生した場合、如何に短時間で状況を把握し対策が行えるか、危機管理対策が行えているかどうか、その企業の信頼性となります。さらに様々な法律の登場により自社のみならず協力会社に対しても厳しいチェックが求められるようになってきました。

紙文書が電子文書化されるだけでは不十分であり、原因と責任の所在が直ぐに特定でき、関連資料が取り出せるシステムを構築する必要があります。

二つ目のキーワード
ワークフローが解決

FormPat 2.0なら解決

業務文書の電子化を行う場合、業務ルールに沿って起票者、承認者、決裁者により処理され責任の所在が明確にされていることが最も重要です。さらに、登録された文書に対してアクセス権限を設け、文書の変更に對してはいつ誰が変更したかの記録が取れること、様々な角度から検索し必要な文書が簡単に取り出せる等の仕組みが必要です。

『FormPat 2.0』では、これらの機能が全て一体化されているため、業務文書の電子化のメリットを最大限引き出すことが可能になります。

問題解決

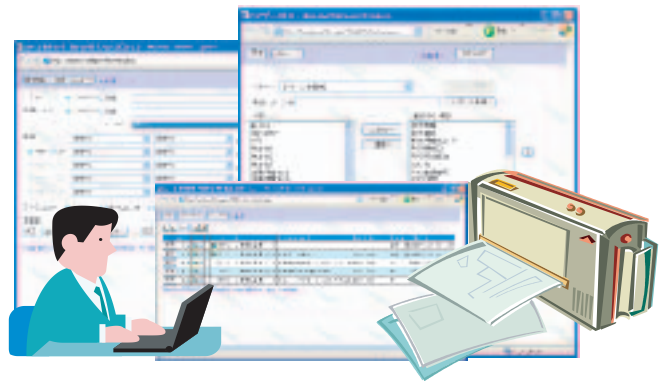
FormPat 2.0は2つの機能を併せ持つコラボレーションシステムだからこそ解決できるんです。

「FormPat 2.0」 概要イメージ



**基幹系、その他
システムとの連携**

奉行シリーズ
スーパーカクテル
SuperStream
等の他社パッケージ
との連携も可能です



検索・修正・印刷・CSV出力



システム管理者
FormPat Designer
でフォームの作成

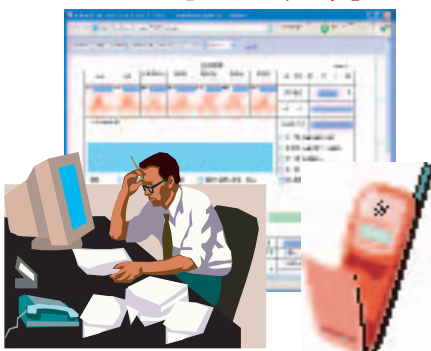
サーバへ
アップロード



WEBサーバ
+
FormPatサーバ

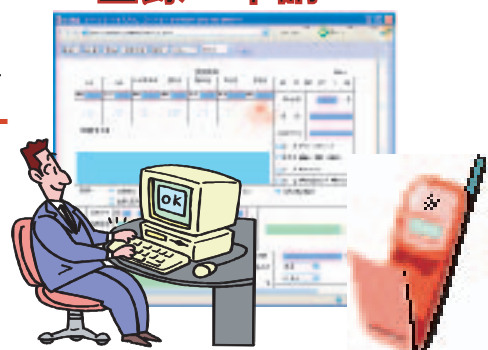
Mailで通知

承認・決済



**携帯から
承認・決済が可能**

登録・申請



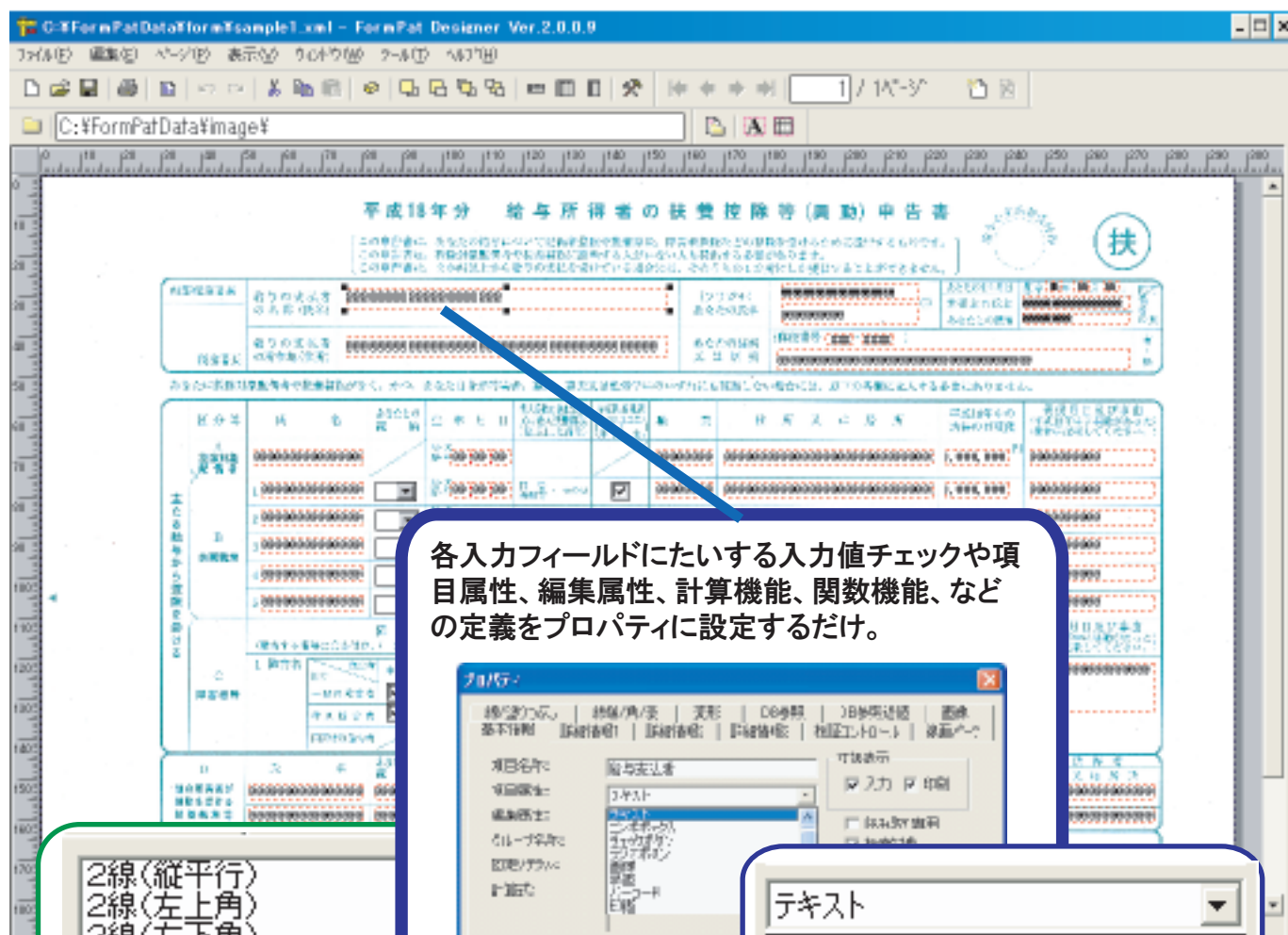
**携帯から
登録・申請が可能**

ワークフロー

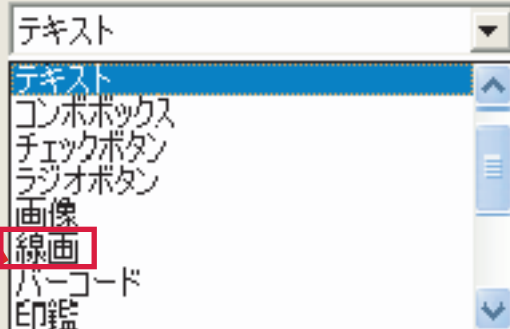
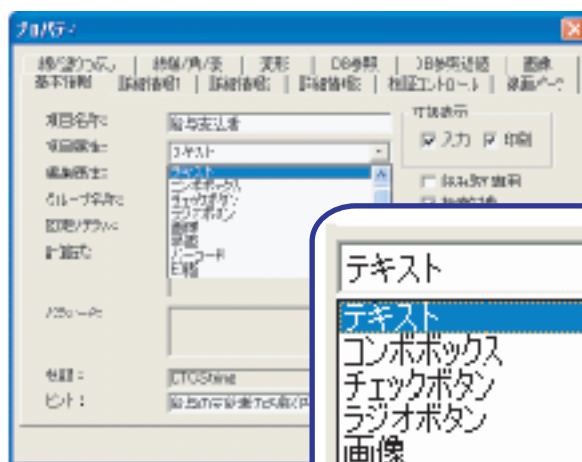
簡単フォーム作成ツール

FormPat Designer

手書き用紙をスキャナで取り込んだイメージやEXCEL・WORD等のアプリケーションで作成した帳票フォームイメージを、下敷きにして電子フォームの設計が可能です。



各入力フィールドにたいする入力値チェックや項目属性、編集属性、計算機能、関数機能、などの定義をプロパティに設定するだけ。



線画も引けるので、一から作表することも可能です。さらに、フォントや文字の大きさ、背景色、枠色、画像の貼り込み、計算式（関数も利用可能）、入力チェック等の設定も簡単に行えます。

FormPat 2.0の主な特徴

「FormPat 2.0」は、業務文書の電子化を支援する様々な特徴を持っています。

◇ 特徴1：担当者ごとのメニュー設定が可能

担当者が必要な業務書類が全て、ここからアクセスできます。



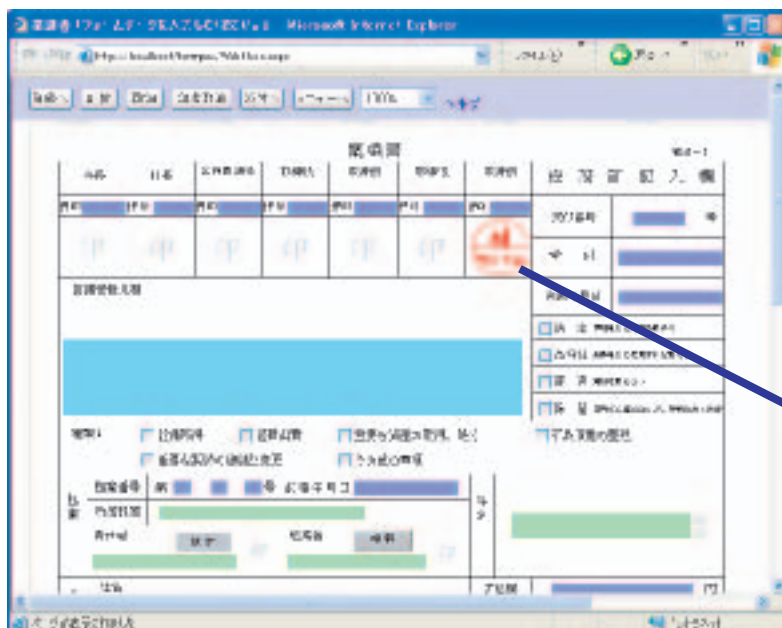
業務文書の電子化
には、この機能が
絶対必要です。

承認状況も一目瞭然

申請中:5件
承認中:0件
未処理:1件

◇ 特徴2：電子印鑑自由自在

業務における責任の所在を明確にするには電子印鑑が一番



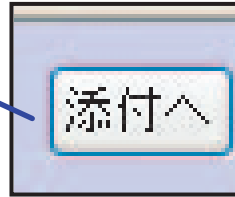
固定フォーマットへの捺印機能だけでなく、フリーフォーマットへの捺印機能も設定可能です。また、捺印日付入り電子印鑑の作成も可能です。

電子印鑑作成ツール
も標準添付

◇ 特徴 3 : フォームに画像貼り込みができる。

事故記録や品質管理の写真入報告書の作成が可能です。

報告書に写真が入ることで、一見して状況が把握でき、その後の対応スピードが飛躍的に改善されます。



さらに添付機能により設計図や動画、その他の複数の資料も一緒に申請することができます。

◇ 特徴 4 : 検索も自由自在。

特定の項目を指定して種類の違う複数のフォームを串刺し検索することが可能。

XML技術により串刺し検索などの複雑な検索が可能。システム構築時にどのような検索が必要なのか、無理に決める必要は一切ございません。

さらに、検索結果一覧もフォームごとの一覧項目を指定できます。

◇ 特徴 5 : 印刷も自由自在。

独自の印刷機能により指定伝票などへのプリントも簡単に出来ます

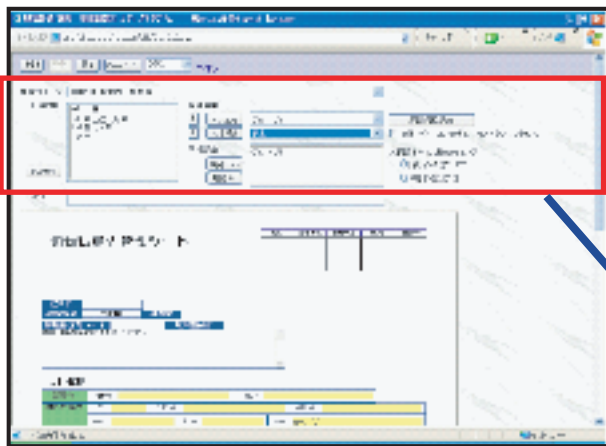
ブラウザの印刷機能ではなく独自の印刷機能によりフォームの背景に合わせた指定どおりの位置にプリントすることが可能です。

この機能さえあれば指定伝票の苦しみから解放されます。

◇ 特徴6：ワークフローも自由自在。

業務文書の電子化だけでは、効率化できない。

業務文書は承認決済を経て初めて意味のある文書として成立するのです。



フォーム入力後、そのまま直ぐに申請が可能です。

◎申請時に、承認者へメールで通知

◎承認者は承認・却下だけでなく修正に承認・却下することも可能。

◎同報申請が可能。

◎承認者はPC、モバイル、自宅など申請メールの着信先を指定可能

承認	却下(前の担当者へ)	却下(申請者へ)	スキップ	修正へ	印刷取消	添付	印刷	戻る	メニューへ	100%	ヘルプ
コメント											
処理日時	名前	状況	コメント	承認履歴	送付先	スキップ					
2006/10/18 2:50:08	小林 大輔	申請									
	(+) 松本 清隆	未処理		決定							
	(+) 野村 高志	未処理		決定							
	吉田 秀彦			決定	変更	スキップ					

却下

申請者に差し戻し

一つ前に差し戻し



申請



承認



同報申請



承認



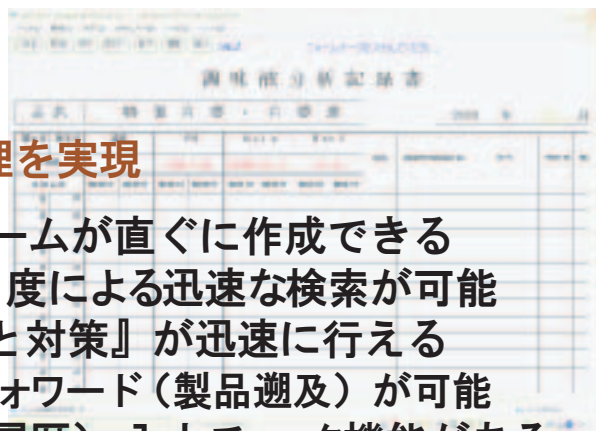
決済

『FormPat 2.0』はこんな場面で使われています

品質管理記録に

コストパフォーマンスの高い品質管理を実現

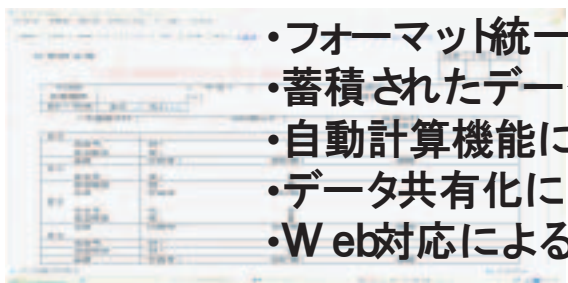
- 品質管理に必要な入力フォームが直ぐに作成できる
- 記録の電子化により様々な角度による迅速な検索が可能
- 不具合発生時の『原因追求と対策』が迅速に行える
- トレースバック（原料追跡）、フォワード（製品遡及）が可能
- データ改ざん防止（修正記録履歴）、入力チェック機能がある



営業の見積業務や旅費精算等に

営業業務の平準化と効率アップの実現

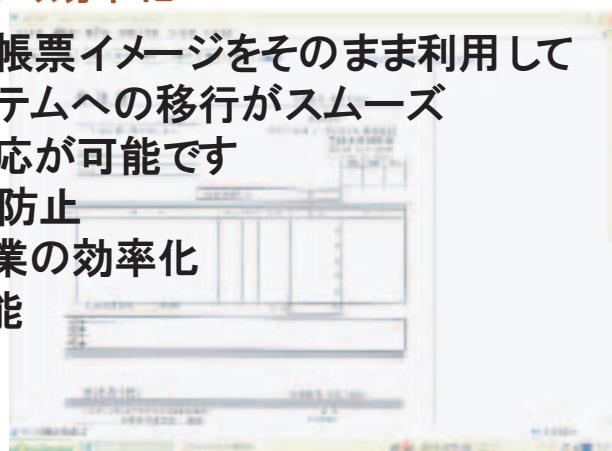
- フォーマット統一による見積内容の平準化
- 蓄積されたデータの活用による分析作業
- 自動計算機能による入力作業の効率アップ
- データ共有化による見積作業の効率アップ
- Web対応による出張先等からのデータ入力



ISO品質管理記録に

煩雑なISO文書管理を電子化により効率化

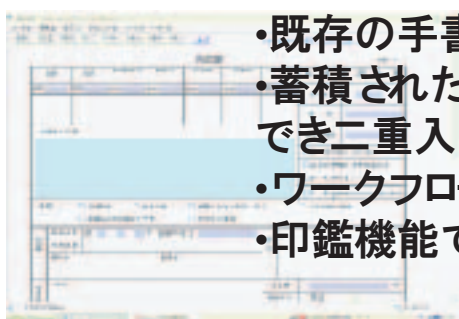
- これまで使用していた既存帳票イメージをそのまま利用していただくことによりWebシステムへの移行がスムーズ
- フォーマット変更に対応が可能です
- 検証機能による入力ミスの防止
- ワークフローによる承認作業の効率化
- 印鑑機能で承認作業が可能



庶務事務の書類管理に

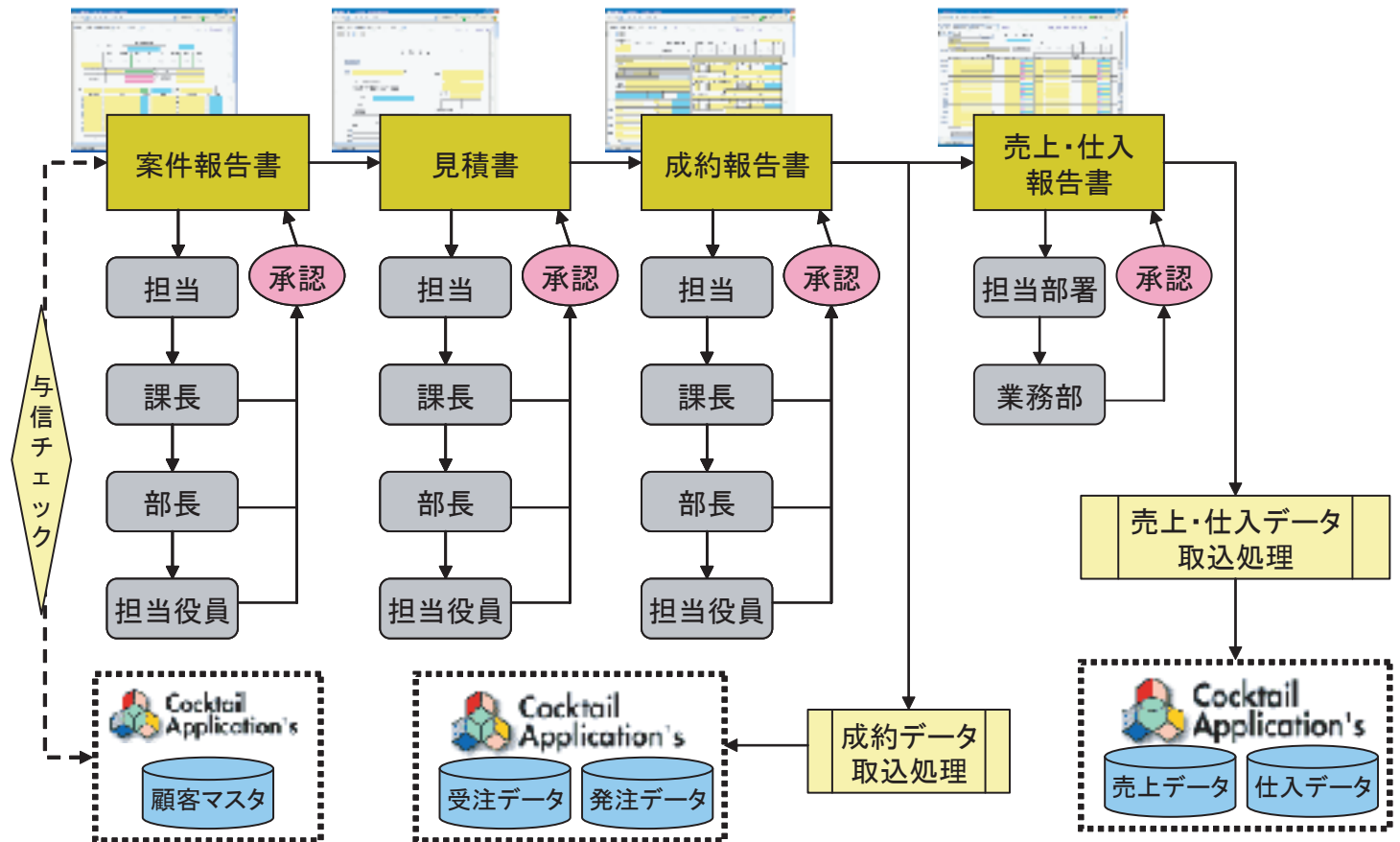
他のパッケージと連携することにより二重入力の手間軽減

- 既存の手書き申請書類にデータを自由に印刷が可能
- 蓄積されたデータを財務パッケージや人事パッケージと連携でき二重入力の手間の軽減
- ワークフローによる承認作業の効率化
- 印鑑機能で承認作業が可能



FormPat 活用事例

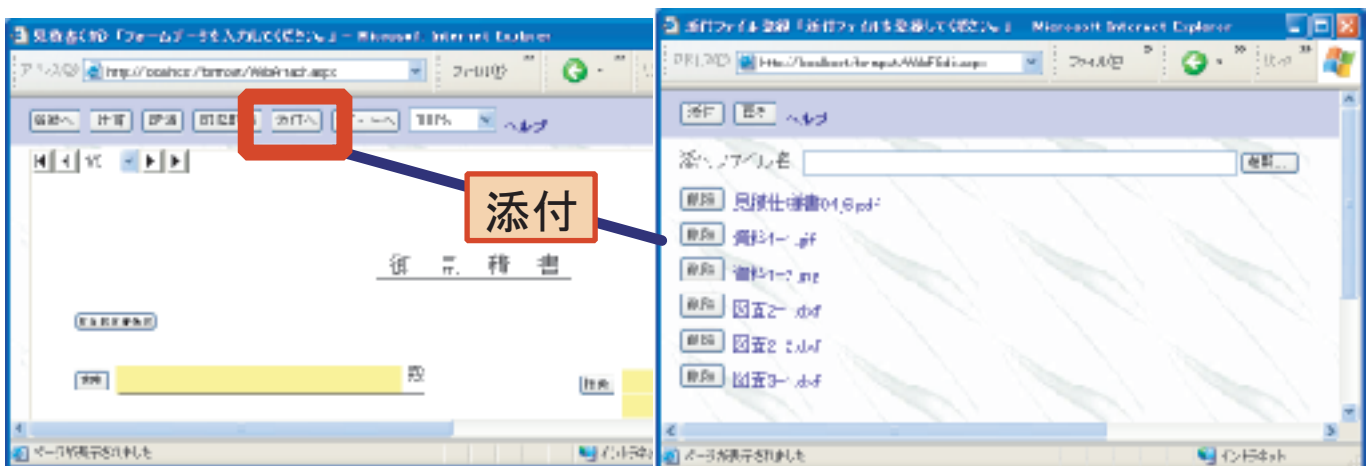
事例：商社「営業支援（ERPパッケージ連携）」



◇ FormPat導入のポイント

ユーザー様がFormPat導入を決定したポイント

- ◎ 導入決定から運用開始までの時間が非常に短い。
- ◎ フォームの変更に柔軟に対応できる。
- ◎ 他業務での運用も自由に広げることが可能。
- ◎ 見積仕様書等もフォームと一緒に一元管理が出来る。



動作環境

FormPat 2.0 (WEBサーバーソフトウェア)	
サーバー	
オペレーティングシステム	以下のいずれかのオペレーティングシステム ・ Windows Vista および最新のService Pack (* Home Basic Edition を除く) ・ Windows Server 2008、Windows Server 2003 および最新のService Pack ・ Windows 2000 および最新のService Pack ・ Windows XP Professional および 最新のService Pack
ソフトウェア	以下のコンポーネントを備えたWebアプリケーションサーバー ・ ASP.NET ・ IIS(インターネット インフォメーション サービス)5.0 以上 ・ .NET Framework 2.0
データベース	以下のいずれかのデータベース ・ SQL Server 2008、SQL Server 2005、SQL Server 2000 および最新のService Pack ・ SQL Server 2008、SQL Server 2005 Express Edition および最新のService Pack
クライアント	
オペレーティングシステム	以下のいずれかのオペレーティングシステム ・ Windows Vista , XP , 2000 および最新のService Pack
ブラウザ	Internet Explorer 6.0 以上
FormPat Designer (フォーム設計ツール)	
オペレーティングシステム	以下のいずれかのオペレーティングシステム ・ Windows Vista , XP , 2000 および最新のService Pack



ISV/Software Solutions

インターネットから簡単にソフトが体験できる体験サイトがオープン!!

体験サイト、製品情報は、下記のホームページでご紹介しております。

<http://www.digitalassist.co.jp>

【開発元】

デジタルアシスト株式会社

〒619-0237

京都府相楽郡精華町光台1-7

けいはんなプラザ・ラボ棟4F

E-Mail: info@digitalassist.co.jp